

平成 27 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2015

Date: 2016.3.25

言語社会専攻長

日本語・日本文化専攻長 殿

To Dean of Studies in Language and Society

To Dean of Studies in Japanese Language and Culture

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジアⅡ講座 准教授
氏名 Name	菅原由美
専門分野 Academic Field	インドネシア史

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ジャワ語テキストにみるジャワの宗教変容
<p>2013 年度から「ジャワ語テキストにみるジャワの宗教変容」と題する 3 年間の東京外国語大学アジアアフリカ言語文化研究所共同研究プロジェクトを動かしてきた。このプロジェクトにより、これまで十分に活用されてこなかったジャワ語史料の整理、ウェブ上で共有可能なコンコーダンスの作成が進みつつある（2016 年 9 月末公開予定）。また、本プロジェクトの研究成果として、昨年引き続き、Javanese Studies Series の v.3 と v.4 を刊行した。ただし、2014 年にジャワ語文書を利用する海外の研究者との国際シンポジウムの成果については、刊行を 2016 年夏以降へ延期した。ジャワ語史料基礎文献紹介の公開研究会は予定通り開催したが、今後も継続する予定である。</p> <p>上記共同研究は、研究資料の整備という点で十分な成果を出し、研究者の国際ネットワーク作りにも成功したが、テーマは 9～19 世紀の宗教変容という非常に長い時代をカバーする研究であった。また、個人的にも 17 世紀の文献を十分に読み込む時間が足りなかったため、次期は研究テーマをジャワのイスラーム化、特に 15～18 世紀に焦点を絞り、第一期で作上げた研究資料を用い、研究を進めることを決定し、2016 年 4 月から第 2 期目として、「ジャワ語テキストにみるジャワの宗教変容（2）ジャワのイスラーム化再再考」を開始することとなった。</p> <p>東南アジアのイスラーム化と深い関係にあると考えられながら、比較分析がおこなわれてこなかった南アジアのイスラーム化との比較をとおして、上記課題に取り組む。また、碑文や遺構などの史資料との比較分析もおこなう予定である。</p>	